

5/27 福井

首相、長男の更迭要求拒否

公邸で記念写真 与党幹部も苦言

岸田文雄首相は26日の参院予算委員会で、公邸内で親族と記念写真を撮るなど不適切な行動をした長男翔太郎秘書官の処遇を巡り、野党の更迭要求を事実上拒否した。問題をただした立

憲民主党議員に対し「長男に厳重に注意した」と述べるにとどめた。野党は、2度目の不祥事が報じられた翔太郎氏は秘書官に不適格だと厳しく批判。与党幹部も苦言を呈した。

予算委で、首相は翔太郎氏の記念撮影について「公邸内には公的なスペースもあることから、適切さを欠いている」と答弁した。立川の田名部謙代氏は「党内に甘いと言われるようでは、トップリーダーとしての資質に欠ける」と強調した。記者会見で、立民の泉健太代表は厳重注意だけでは甘過ぎると方説。「翔太郎



岸田首相(右)と長男翔太郎
秘書官=22日、首相官邸

氏は国から給与をもらっている公務員だ。特別扱いせず、厳正に処分すべきだ」と求めた。国民民主党の櫻井賀津也幹事長も「感覚をかばつてつるとした大問題だ」と訴え、翔太郎氏は説明責任を果たすべきだと指摘を呈した。

一方、自民党的世耕弘成参院幹事長は「3度目がないよう努めていたただきたい」と語った。公明党的石井啓一幹事長は「大変遺憾だ。処分しないのは首相の人事権の範囲内だが、国民の信頼を損なわないよう対応してほしい」と注文した。